

JIS B0130「火力発電用語—一般」に対する用語提案の募集について

(一社) 火力原子力発電技術協会
技術部長 高木 愛夫

平素から当協会の事業活動に対して格別のご支援ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、工業標準化法に基づき2006年に改正された“JIS B0130(火力発電用語—一般)”は、共通的な理解を促進するために不可欠な規格であり、技術動向に合わせて最適な内容とするための改正が必要です。そのため、このJISの改正原案作成委員会が2018年に改正原案を作成する予定です。

その事務局である当協会は、広く国民の皆様からご意見をいただきたく以下の要領で意見を募集いたします。上記規格に対する用語提案をお持ちの方は、別紙様式に必要事項をご記入の上、ご送付いただきますようお願いいたします。

なお、皆様から頂きました用語提案につきましては、上記委員会にて改正原案への反映を検討させていただきます。

記

1. 募集期間 : 2017年10月30日(月) 当協会必着
2. ご提出方法 : 「JIS B0130 用語提案」の様式を使用し、Eメールでご送付下さい。
 - ・様式掲載箇所
当協会ホームページ「トピックス」(<http://www.tenpes.or.jp/topics/>)
2017/08/18 「JIS B0130 用語提案」様式
3. ご提出先 : 〒105-0014 東京都港区芝二丁目31番15号 北海芝ビル5階
(一社)火力原子力発電技術協会 技術部 吉田、松岡
E-mail : eng-jis@tenpes.or.jp Tel : 03-3769-3095
4. その他
本改正に係る今後の予定は、次の通りです。
 - ・原案作成(原案作成委員会)
2017年12月～2018年11月
 - ・JIS改正
2019年度に実施の見込み

以 上

【記入例】

別紙

会社名		E-mail	
ご所属		Tel	
お名前		連絡先住所	

JIS B0130 : 2006 火力発電用語—一般 改正用語提案

No.	提案内容				用語分類	用語番号	用語	現状	改正案	提案理由	
	種別	対象(○記入)									
		用語	定義	慣用語							英語
例	新規	○	○	○	○	f) 集じん装置 1) 種類及び形式	—	—	記載なし	<ul style="list-style-type: none"> 用語 ろ過集じん装置 定義 含じんガスをろ過材を通過させダストを捕集する装置。備考 布袋をろ過材とするものをバグフィルタと呼ぶ。 慣用語 なし 対応英語 filter type dust collector 	流動層ボイラの増加に伴い、集じん装置としてのろ過集じん装置が多く採用されているため、追加する。
例	削除	○	○	○	○	d) 運灰及び灰処理装置 1) 種類及び形式	4199	貨車計量台	<ul style="list-style-type: none"> 用語 貨車計量台 定義 貨車に積載された石炭の質量を測る装置で、軌道に設備されているもの 慣用語 なし 対応英語 wagon weighter 	用語を削除する。	貨車計量台はほとんど使用されていない設備であり、削除する。
例	修正		○			j) 石炭ガス化装置 3) 石炭ガス化一般	10301	酸素吹き	<ul style="list-style-type: none"> 定義 石炭のガス化剤として酸素を用いる方法 	<ul style="list-style-type: none"> 定義 石炭のガス化剤として空気よりも酸素濃度が高い気体を用いる方法。 	より正確な表現に修正する。

様式は、火力原子力発電技術協会ホームページ「トピックス」の2017/08/18「JIS B0130 用語提案」様式から word をダウンロードして利用して下さい。